

謹啓愈々御健勝奉大賀候
儲て来る十六、十七、十八の三日間本會第三回
全國工業家大會開催仕候間御公私御多用中
甚だ恐縮に御座候へ共御縛合せ御來臨の榮
を得度此段御案内申上候 敬白

大正十四年十月 日

社團法人工政會第三回全國工業家大會

委員長 加 茂 正 雄
副委員長 大 石 鎧 吉 殿

大會次第

全國工業家大會

十六日午後一時半より四時迄

本鄉區東京帝國大學中央大講堂に於て

全國工業會議（第一回）

同 午後四時より六時半迄

前同所に於て

全國工業會議（第二回）

十八日午前十時より午後五時迄

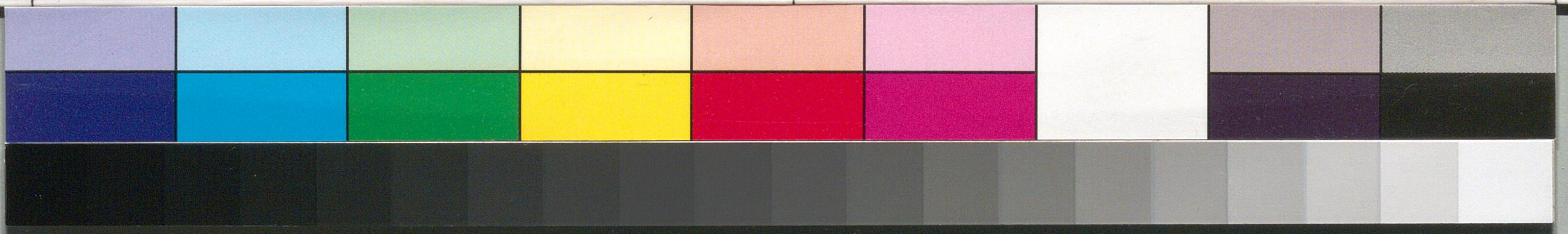
丸之内日本工業俱樂部に於て

十六日會場變更に付

十六日午後工業家大會及び工業會議の會
場は東京帝國大學中央大講堂の豫定の處會場の都合
により丸之内有樂町報知講堂へ報知新聞
社樓上に變更に付此旨御諒承を乞ふ

29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61

29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61



国立国会図書館 水野直関係文書 53-1